



畑仕事と土いじり

空き地スペースを借りました。草がボーボーです。

当初の目的は除草作業の練習でした。デイの敷地内だと抜ける草の量も限られているし、「抜いてよい草」と「抜いてはいけない草」が密集していて、区別がつきにくかったからです。



赤見の花壇。
雑草？苗？
花？

暑さが落ち着いてきた 9 月中旬、活動の中で、実際に子ども達に草を抜いてもらうと・・・



「皆、なんて働き者なんだ！」
ものすごい勢いで草が無くなっていました。特に几帳面な特性を持つ子らには向いている作業のようです。（学校でもやっているのでしょうか？）

あつという間にキレイになったので、現在土を耕し、肥料を入れて畑作りをしています。来年、この畑で収穫した野菜を子ども達が食べることができるといいなあ・・・



デイサービス通信

ボランティア研修

10・11 月と一宮市役所の職員さんが、デイサービスのボランティアに参加くださいました。

市役所に勤めて 3～4 年経った職員さんで、市民課・市民税課・建築住宅課等、合計 7 人の方がみえました。全員まだ 20～30 代のフレッシュな男性ばかりで、利用者さんからすれば孫のように映っていたかもしれません。

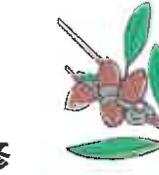
お互いに自己紹介をし、抜き打ちテストで「さて、こちらの利用者さんの名前は？」と尋ねると、どの職員さんもさすが一生懸命思い出して答えていました。

まだ若いだけあって、中学生のボランティア生と同じく『わらべ唄』も「聞いたことはあるけど…」と自信なさそうな様子でしたが、わき合い合いの少人数のデイサービスにすぐに打解けてみえ、職員さんからも「楽しい時間を過ごせて良かったです。」と感想をいただきました。

季節は冬に向っていますが、利用者さんには「デイに来ることを目標に、休まないよう元気でいてくださいね。」と話しています。



ボランティア職員さんと作品作り



ハッピーフレ



我が家の中のウサギ

8 年前に、我が家に赤ちゃん ミニウサギがやってきました。色は黒、茶、白色の混ざった三毛ウサギ。雄なので猫であれば、きっと貴重価値でしょうがウサギはその様な毛色は沢山います。後で知ったのですが、ミニとは雑種のウサギと言う意味で大人になつたら猫ぐらいの大きさになつちゃいました。家中で動物を飼う事はその時まで、気持ち悪いと思っていましたが、家族の一員なので家の中に。嬉しい時にはシッポを振ったり遊ぼうと寄って来たりウサギの姿に癒され、我が家のお子様になってゆきました。ウサギを散歩させる事を、うさんぽと言うのですがウサギ用のハーネスを用意し、公園にも出掛けました。意外にウサギを散歩させている人がいるんです。自分の家の子が、一番可愛いと思うのはウサギも一緒。犬の様に服を着た子もいました。段ボールの上に一緒に乗って土手滑りにも挑戦しました。あまりに滑り過ぎて人もウサギも段ボールから脱落しましたが、休日を満喫したりしました。4 年前に犬が、3 年前には猫が我が家に仲間入りしましたが、どちらとも仲良くする事ができました。3 匹が遊ぶ様子を眺めてのんびり過ごすのも贅沢な一時で、いつの間にか私が寝てしまつていて 3 匹がひついて眠っていました。きっと長生きしてくれると家族みんなが思っていました。けれど夏のとても蒸し暑い日に突然おじいさんウサギとの別れが訪れてしまいました。暑さに負けグッタリとし、息をするのもとても辛そうでした。動物病院での治療も厳しい状態だったので、家に連れて帰っている最中にさようなら「キュー」と言って去つてしましました。いつかは来る別れですが、少し早く来てしまつた様に思います。今でも思い出しう涙があふれ出てしまいます。本当に我が家にきてくれてありがとうございます。ずっと忘れないからね。

協力会員 山崎ミユキ

ヘルパーだより

朝 7 時 30 分、事務所の携帯から「ヘルパーの A さんが体調を悪くして、9 時 30 分からのケアに行けない。どうしたらいいですか？」との連絡が担当のサービス提供責任者に入る。

ピンチを探すのに、一番リスクの少ない方法を考える。以前もケア先に入ったことのある B ヘルパーさんなら空いていると思い、連絡とってもらう。まもなく「B さん午前中は用事があり、午後なら空いている」との返事。ケア先によっては時間の変更が無理な場合もあり、他の曜日にも入っている、C ヘルパーさんの重なるケア先を時間帯変更してもらうようまた連絡入れる。同時に利用者さんに了解の電話をするために、ただちに事務所へ向かう。

急なケアのやりくりは、利用者さんにも迷惑をかけないようにしなければならず、ピンチを引き受けてくださるヘルパーさん的好意に感謝するばかりです。

事務所では、3 人のサービス提供責任者が交代で、事務所の携帯を時間外に所持している。時間外には事務所の電話が携帯に転送されることになっている。また携帯電話は容赦なく運転中もかかってくる。その度に車を止めて、応対することも度々。日曜も事務所の携帯 2 台と自分の携帯と一緒に持ち、外出先での応対に休みどころではない。

頻繁に入る電話に、メールに…文明の利器のお蔭で便利になったが、仕事がますます忙しいと感じるのは私だけかしら。

